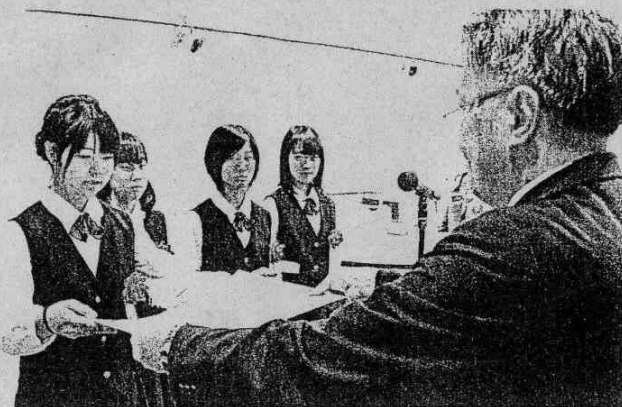


【表彰されました。。。】

日本善行会岡山支部は5月30日、2015年度春季善行表彰の伝達式を岡山市内で開き、社会福祉活動を続けている妹尾中学校(南区妹尾)生徒会と、国際貢献に功績のあった2人をたたえた。

社会福祉 妹尾中生徒会
国際貢献 国富、小野さん



日本善行会岡山支部が表彰伝達

善行表彰を受ける妹尾中生徒会のメンバー

同中生徒会は、50年間、わたり市内の養護老人ホームを慰問。出し物やゲームでお年寄りとの交流し、喜ばれている点などが評価された。国際貢献功績では、国富保太さん(89)北区津島福居が約30年

前から中国からの留学生を支援、中国に委託工場を持つ小野栄治さん(58)中区浜は約20年前から現地の若者の雇用などで熱心に活動している。式には関係者約20人が出席。武田治仁支部長から表彰状を受け取った同中生徒会長は3年森ほのかさん(15)は「先生、地域の方をはじめ多くの人に支えられたおかげ。励みになりたい」と話していた。日本善行会が春と秋の年2回、全国の支部などから推薦のあった個人・団体を表彰している。(玉川貢広)

6/2(火)付の山陽新聞で掲載されました。

5/30に日本善行会岡山支部から、妹尾中学校の50年間続いている松風園訪問をはじめとするボランティア活動を評価され、生徒会執行部が代表して表彰を受けました。

この表彰は生徒会執行部だけでなく妹尾中学校の生徒みなさん、さらには本校を卒業された方々の活動のおかげです。表彰されたり他者からの評価をいただけることはとても光栄なことで今後の励みにもなることでしょう。私たちはこの良き伝統を引継ぎながら、地域や様々な人との関わりを通してお互いの喜びや幸せを分かち合っていきましょう。

【みなさんの気持ちがかたち。。】

さくら祭りの募金ボランティアで集まった募金(51,331円)は社会福祉協議会へ寄付されたことは前号でお伝えしました。その後、この寄付金は『せとうち交流プロジェクト』として夏休みに福島の子ども達を岡山に招くことの一部に使われることになりました。ひょっとしたら福島の子ども達と会う機会があるかもしれませんね。。

【「まごころの手紙」のお返事紹介】

5月にまごころの手紙を1年生中心に書いてくれました。そして地域の方から、1年生の橋本友登くんにお返事を頂くことができましたので紹介します。

お手紙ありがとうございます。二十二日に妹尾地区民生委員会よりお弁当が届きました。

僕はサッカーをしているそうですね。

おじいちゃんも一年生の時は岡山工業学校に在学中でしたが、六月二十九日の岡山空襲を妹尾より見ていました。多くの人が亡くなられ、おじいちゃんが通学していた学校も焼けてなくなりました。

工業学校の三年生の時、サッカー部を始めましたが物がなく靴などは兵隊さんの軍靴をサッカー靴改造して使用していました。私はゴールキーパーでした。

岡山県では、サッカー部が十校あるかなと思います。

サッカーをするなら球を足になじませることで、リフティングしつかりとして、チームワークをしつかりとして、相手の選手の動きなどよく観察すること。

妹尾中学校は、サッカー部は有るのですか。おじいちゃんの孫も二年生で卓球部に居ます。

運動する時は、それに集中して、勉強の時もそれに集中するよう一生懸命すれば自然と上達すると思ひます。

おじいちゃんも今も妹尾の昔話や歴史、岡山の歴史を語る会で勉強しています。

君の人生も一生考える事。今は勉強です。

スポーツも一生懸命すれば上達し強くなると思ひます。ありがとうございます。

〇〇〇〇

八十三才

みなさんも次回11~12月に予定している、第2回「まごころの手紙」ボランティアの参加をよろしく願ひます。

【春辺清掃ボランティアがありました。。。】

5/24(日)に春辺の清掃がありました。今回も予定を大きく上回る76名の参加がありとても嬉しく思います。沢山の参加で沢山の喜びが生まれました。きれいになった春辺山は地域の人に愛され気持ちよく利用されることでしょう。。。

